

富士スピードウェイ “ドリフトコースGRAND PRIX 2010 夏”の開催結果

富士スピードウェイは、7月31日(日)に“ドリフトコース GRAND PRIX 2010 夏”を開催し参加者**48名**を集め、真夏の暑さにも負けないほどの盛り上がりを見せました。

“ドリキン”こと**土屋圭市氏**が設計監修したドリフトコースを舞台に、「エキスパートクラス:27台」、「ミドルクラス:21台」の2クラスに分かれ競技を行いました。

大会審査員には、D1創設者でチューニング界の大御所でもある**稲田大二郎氏**、SUPER GTやD1グランプリで活躍している**谷口信輝氏**、イベントや走行会の司会で人気の**ボンバーやまもと氏**の3名が務め大会を盛り上げました。

エキスパートクラスの優勝者は、シルビア S14 で参加した**山田 泰央氏**、2位には180 SXの**桜庭茂雄氏**、3位はシルビア S15 の**古谷 拓美氏**でした。

ミドルクラスの優勝者は、マークII JZX100 で参加した**田畑 宏隆氏**、2位にはチェイサー JZX100 の**筒井 陽平氏**、3位はシルビア S15 の**田代 健太氏**でした。

その他予選、決勝の間には、大会審査員を勤めた、**稲田大二郎氏**と**谷口信輝氏**による、デモ走行が行われ迫力のドリフト走行を披露されました。

各クラスの1位から3位には、**小山町**のコシヒカリ5kgや野菜詰め合わせ、マスクメロン、**SUPER GT第7戦(9/11-12開催)**の観戦券に加え、**エキスパートクラスの優勝者**には、**ドリフトコース平日1日貸し切り**、2位は、**ドリフトコース平日半日(午後)貸し切り**など、**ミドルクラスの優勝者**には、**ドリフトコース平日半日(午前)貸し切り**など、**ドリフトコース GRAND PRIX**ならではの商品が授与されました。

【稲田大二郎氏のコメント】(抜粋)

ドリフトコースのレイアウトの特色を盛り込んだとても良いイベントでした、商品も参加者を喜ばせる内容で富士スピードウェイの姿勢にとっても感銘を受けました、次回も楽しみしています。

【谷口信輝選手のコメント】(抜粋)

ドリフトの底辺を活性化させるためにも、継続的にこのイベントを開催してもらいたいです。

次回の**ドリフトコース GRAND PRIX 2010秋(仮称)**は10月30日(土)の開催を予定しております



集合写真



競技の様子

【本プレスリリースに関するお問合せ】

富士スピードウェイ株式会社 東京営業部 広報・総括課

TEL:03-3556-8511

FAX:03-3556-8518